

※行政区名はつけません。

令和 6 年 〇 月 〇 日

令和 5 年度 地区青少年健全育成推進協議会等活動費 補助金実績報告書

みよし市長 殿

交付申請後に市から送付された「交付決定通知書」の日付と文書番号を記入してください。わからない場合は空欄可。

申請者

住所	みよし市三好町小坂〇〇-〇〇
名称	〇〇地区青少年健全育成推進協議
代表者	〇 〇 〇 〇

押印不要

令和5年〇月〇日 付け 5みこ政第〇〇〇号 で補助金等の交付決定を受けた

令和5年度 〇〇地区青少年健全育成推進協議会 活動事業を完了したので、

みよし市補助金等交付規則第11条の規定により、下記のとおり します

記

各団体の名称を記入
(申請者欄の名称と同一)

1 事業実績及び効果

地域の青少年の非行防止とこどもの安全・安心と図るため、青少年健全育成推進協議会会員による青少年非行防止パトロールを行った。定期的に地域のコンビニや普段は無人の施設などの見回りを行うことにより、青少年非行の未然防止とこどもの事件・事故の未然防止に努めることができた。

また、『家庭の日』推進のため、『家庭の日』推進運動として、啓発資材を作成して地域の家庭に配布した。また、配布時には呼びかけを行った。地域の家庭に『家庭の日』の存在や意義を周知するきっかけづくりをすることができた。

補助対象事業(市の補助金を使った行事)について、「〇〇を目的に〇〇(事業名)を行い、〇〇することができた。」のように、具体的に記入してください。

2 添付書類

- (1) 事業実績報告書
- (2) 収支決算書
- (3) その他必要な書類

各事業の目的は、**各団体の活動目的に沿ったものであること**、かつ**公益性の基準を満たす内容であること**が必要です。

《その他必要な書類》

- ・行事の開催案内(または研修等実績報告書)
- ・行事の様子がわかる写真
- ・総会資料(開催しない場合は収支決算書に監査を受けること)
- ・団体規約

事業実績報告書

記入例

期日		事業名	参加		事業の内容	活動場所	補助対象
月	日		大人	子ども			
4	15	青少年非行防止パトロール(春期)	10	0	地域の見回り	〇〇行政区内	○
6	11~19	『家庭の日』推進運動	12	0	啓発資材の作成・配布	〇〇行政区内	○
7	29	青少年非行防止パトロール(夏期)	12	0	地域の見回り	〇〇行政区内	○
10	14	青少年非行防止パトロール(秋期)	10	0	地域の見回り	〇〇行政区内	○
12	9	青少年非行防止パトロール(冬期)	9	0	地域の見回り	〇〇行政区内	○
1	13	新年あいさつ会	20	0	地域の役員と当会会員による交流会	〇〇公民館	
3	23	総会	14	0	総会	〇〇公民館	○

補助対象事業に【○】を記入してください。

上記のほか、定例的に行われる会議・行事等

期日等	事業名	参加		事業の内容	活動場所	分類
		大人	子ども			
4/23,10/1	役員会	5	0	事業の企画・団体運営に必要な事項の協議	〇〇公民館	○

※行政区名はつけません。 収 支 決 算 書

補助金名称	地区青少年健全育成推進協議会等活動費補助金
団体名	〇〇地区青少年健全育成推進協議会

(収入)

項目	決算額	市から交付された額	決算額の明細
市補助金	90,000		
会費	14,400	1,200 円 × 12 人	
活動助成金	50,000	〇〇行政区から	
前年度繰越金	2,350		
計	156,750		総会資料に掲載される収入の決算額と同額になります。

(支出)

事業名 円	決算額 円	決算のうち補助対象経費				
		金額 円	補助対象経費の内容			内訳 (円)
			区分 (円)			
青少年非行防止 パトロール	51,380	51,380	需用費	51,380	飲料代(お茶) (88円×50本) タスキ (1050円×12本) 腕章 (800円×12個) 記録写真用デジタルカメラ パトロール記録票用紙 (500枚入り)	4,400 12,600 9,600 23,500 1,280
『家庭の日』推進 運動	48,000	41,556	需用費	41,556	啓発資材作成 ティッシュ (10円×300個) 下敷き (125円×300枚) 飲料代(お茶) (88円×12本)	3,000 37,500 1,056

その事業で支出した金額の合計
(補助対象とならない経費も含んだ額。例の場合、差額6,444円が補助対象とならない経費)

決算額のうち、補助対象経費

補助対象経費のうち需用費
(41,556円)の内訳

(支出)

その2

事業名	決算額 円	決算のうち補助対象経費				
		金額 円	補助対象経費の内容			
			区分 (円)	内訳 (円)		
総会	3,040	3,040	需用費	3,040	飲料代(お茶) (88円×20本) 資料用紙 (500枚入り)	1,760 1,280
事業事務費	12,280	12,280	需用費	12,280	用紙代(500枚入り) (開催案内・名簿等作成用) インカートリッジ	1,280 11,000
新年あいさつ会	42,000	0				
計	156,700	108,256				

年間を通じて、複数の対象事業に要した事務的な経費は、「事業事務費」として記載してください。

補助金の申請対象とならない、会費、参加費などだけで行う行事があれば末尾に記載してください。

総会資料に掲載される支出の決算額と同額になります。(次年度への繰越金額と合わせると、1ページ目の収入決算額と同額になります。)

補助金額以上の額になります。(下回る場合=補助金が余る場合は、補助金の返納が必要です。)

繰越金の状況

前年度からの繰越金 ①	市補助金額 ②	比率 ①÷②×100
2,420 円	90,000 円	2.69 %
次年度への繰越金 ③	市補助金額 ②	比率 ③÷②×100
50 円	90,000	

総会を『開催しない』場合は、監査を受けることが必要です。(監査したことがわかるように署名等が必要)

関係書類・帳簿等を確認したところ、適正に執行されていると認めます。

令和〇〇年〇月〇〇日 〇〇 〇〇

※総会を開催する場合は、この部分は不要です。代わりに総会資料を添付してください。(決算監査が載っていることが必要) 資料を添付する場合は、決算監査の日以後に補助金実績報告をしてください。

研修等実績報告書

※行事の開催期日・場所・目的・日時・内容が記載された開催案内がある場合は、作成不要です。開催案内または研修等実績報告書は、補助対象事業(市の補助金を使った行事)すべてについて必要です。

名 称	青少年非行防止パトロール
開催期日	令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日 (○)
場 所	○○行政区内
参加者	のべ人数 役員 12人 会員 29人 計 41人
目 的	地域の青少年の非行防止とこどもの安全・安心を図るため、青少年健全育成推進協議会会員による青少年非行防止パトロールを行った。
内 容	春期・夏期・秋期・冬期の夕方の時間帯にパトロールを行った。 数人1組になり、組ごとに巡回する地域内の施設(酒類・タバコを販売するコンビニ店等3店舗、神社、空き家など)を決めて、見回り・安全啓発等を行った。 危険箇所(電灯の故障等)を確認したときは写真で記録をとり、行政区・市と対応について協議した。
成 果	定期的に地域内を見回ることにより、有害図書の見つけ出しや青少年への声掛けなどにより、青少年非行を未然に防止することができた。また、こどもが事件・事故に巻き込まれないようにすることができた。